⑹　低入札価格調査を受けて、調査基準価格を下回った価格をもって契約を締結する場合においては、専任の監理技術者等の配置が義務づけられている作業において、監理技術者等及び現場代理人とは別に、上記２⑼に定める要件と同一の要件（上記２⑼②に掲げる工事経験を除く。）を満たす技術者を専任で配置すること（詳細は入札説明書参照）。なお、開札後、専任の技術者を追加配置できないことが判明した場合は、競争参加停止措置を行うことがある。

⑺　契約書作成の要否　要（本件は電子契約を推奨する。）

⑻　本工事に直接関連する他の工事の請負契約を、本工事の請負契約の相手方と随意契約により締結する予定の有無　有

⑼　関連情報を入手するための照会窓口　上記４⑴に同じ。

⑽　一般競争参加資格の認定を受けていない者の参加　上記２⑵に掲げる一般競争参加資格の認定を受けていない者も、上記４⑶により、申請書等を提出できるが、競争に参加するためには、開札時において、当該資格の認定を受け、かつ、競争参加資格の確認を受けていなければならない。

⑾　申請書等の内容についてのヒアリングを実施する場合は、その実施日時及び場所等を別途通知する。（詳細は入札説明書参照）

⑿　低入札価格調査を受けた者との契約に関する事項　低入札価格調査を受けた者との契約に関しては前払金の割合を当該年度の出来高予定額又は修正出来高予定額の10分の２以内とする。

⒀　手続における交渉の有無　有

⒁　詳細は、入札説明書による。

6　Summary

⑴　Official in charge of the contract of the procuring entity: Toshihisa Shibaike, Director of Business and Maintenance Management Headquarters of Hanshin Expressway Company Limited.

⑵　Classification of the services to be procured : 41

⑶　Subject matter of the contract : Large-scale reinforcement and repair of PC girder bridges in Kobe Route and other works.

⑷　Time-limit for the submission of application forms and relevant documents for the qualification : 4 : 00 P.M. 22 January, 2020

⑸　Time-limit for the submission of tenders by electronic bidding system : 5 : 00 P.M. 26 March, 2020 (tenders submitted by mail 5 : 00 P.M. 26 March, 2020)

⑹　Contact point for tender documentation : General Affairs and Accounting Group, Business and Maintenance Planning Department, Business and Maintenance Management Headquarters, Hanshin Expressway Company Limited, 3―1―25 Ishida, Minato-ku, Osaka-shi, 552―0006 Japan TEL 06―6576―3881

入 札 公 告（建設工事）

次のとおり一般競争入札に付します。

令和元年11月22日

阪神高速道路株式会社契約責任者

建設事業本部長　今木　博久

◎調達機関番号　421　◎所在地番号　27

○令和元年阪神高速公告第35号

1　工事概要

⑴　品目分類番号　41

⑵　工事名　海老江工区鋼桁及び鋼製橋脚工事（電子入札対象案件）

⑶　工事場所　大阪市此花区高見１丁目～同市福島区大開４丁目付近

⑷　工事内容　本工事は大阪市道高速道路淀川左岸線（２期）において、阪神高速３号神戸線と接続するランプ及び淀川左岸線１期と接続する本線を新設する工事である。

⑸　工期　契約締結日の翌日から約66ヶ月（本工事は余裕期間制度の適用対象外である）

⑹　工事概算数量

工場製作工　約6,500 t

鋼桁工（本線部）

鋼３径間連続非合成箱桁工　２連

鋼桁工（Ｂランプ）

鋼単純合成鈑桁工　１連

鋼２径間連続非合成箱桁工　１連

鋼４径間連続非合成箱桁工　１連

鋼単純合成箱桁工　１連

鋼単純鋼床版鈑桁工（拡幅桁）　１連

鋼桁工（Ｃランプ）

鋼３径間連続非合成箱桁工　２連

鋼桁工（北出路）

鋼単純合成箱桁工　１連

鋼製橋脚工（本線部）

鋼製門型橋脚工　１基

鋼製橋脚工（Ｂランプ）

鋼製単柱橋脚工　３基

鋼管集成橋脚工　１基

床版工　１式

橋梁付属物工　１式

仮設工（共通）　１式

共通仮設費　１式

詳細設計費　１式

⑺　本工事は、あらかじめ指定する技術提案を求め、品質確保のための体制を確認し、価格と価格以外の要素を総合的に評価して落札者を決定する総合評価落札方式（標準型・工場製作タイプ）の試行工事である。

⑻　本工事は、全ての入札参加者から入札価格に対応する工事費内訳書の提出を求める工事である。

⑼　本工事は、建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律（平成12年法律第104号）に基づき、分別解体等及び特定建設資材廃棄物の再資源化等の実施が義務づけられた工事である。

⑽　本工事は、入札を原則として電子入札システムで行う対象工事であり、阪神高速道路株式会社ホームページに掲載の電子入札運用基準を適用する。なお、例外的に電子入札によりがたい者は、競争参加資格確認申請書及び添付書類（以下「申請書等」という。）の提出時までに、同基準に基づき阪神高速道路株式会社（以下、旧阪神高速道路公団を含め、「阪神高速」という。）の承諾を得て紙入札方式によることができる。

ただし、紙入札方式は一般書留、簡易書留又は民間事業者による信書の送達に関する法律第２条第６項に規定する一般信書便事業者若しくは同条第９項に規定する特定信書便事業者による同条第２項に規定する信書便（以下「郵送等」という。）による入札のみとし、直接（持参）入札は認めない。

⑾　本工事は、契約締結後に施工方法等の提案を受け付ける契約後ＶＥの対象工事である。

⑿　本工事は、公共工事の品質確保及び円滑な事業執行を目的として、発注者、設計者及び施工者（工事受注者）の三者が、工事着手前等において一堂に会して、事業目的及び設計思想・条件等の情報の共有並びに施工上の課題等に対する意見交換等を行う「設計・施工連絡会議（三者会議）」の設置対象工事である。

⒀　本工事は、競争参加資格確認申請時に、競争参加希望者から工場製作工（鋼製橋脚）（鋼管集成橋脚）のうち製作費、及び詳細設計費の工事費見積書の提出を求め、内容の妥当性等が確認できた内訳項目を契約制限価格に反映させることが出来る見積書審査方式の試行工事である。

⒁　本工事は、週休２日化を促進する試行工事（受注者希望方式）である。（週休日は、現場閉所とする）なお、受注者は、週休２日について施工計画書に記載し監督員に提出するものとする。また、週休２日の取得実績に応じて、工事成績評定で加点評価する。

⒂　本工事は、本工事の契約締結実績について、今後発注される「橋梁（メタル）」の「技術的難易度の高い工事の受注実績評価対象工事」の技術評価項目において加点対象とする「技術的難易度の高い工事指定」の試行工事である。

⒃　本工事は、当社において平成30年度より導入した「技術的難易度の高い工事指定」のうち、「橋梁（メタル）」における受注実績を技術評価項目において加点対象とする試行工事である。

⒄　本工事は、熱中症対策に資する現場管理費の補正の試行工事の対象とし、日最高気温の状況に応じた現場管理費の補正を行う対象工事である。